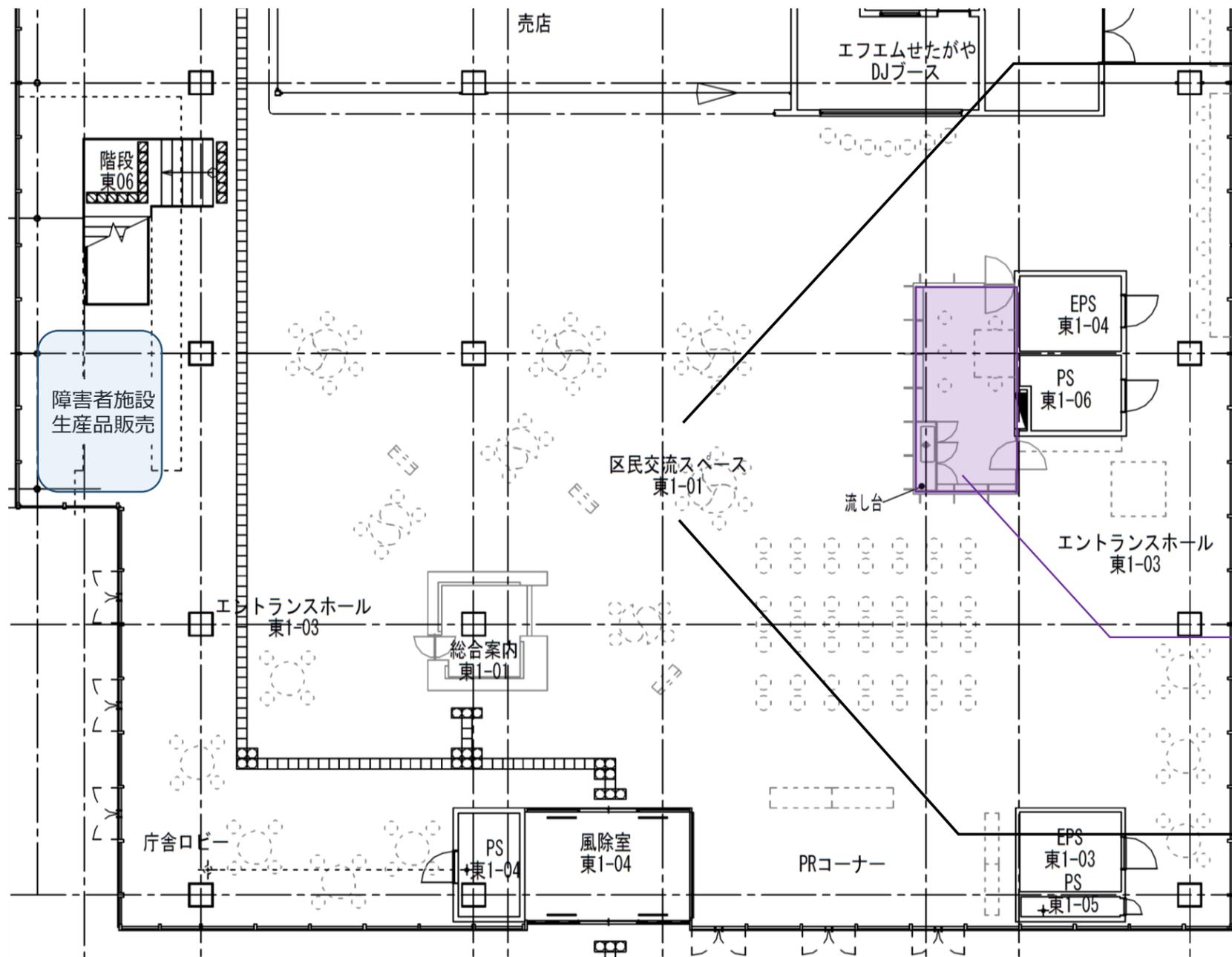


区民交流スペース等設計概要

「区民交流スペースの運用に関する検討会提案書（令和元年9月）」を
踏まえた区民交流スペース等の設計について

区民交流スペース（東2期棟1階 南側）



【提案書 ～壁等の設え～】

P.6 空間的にも機能的にも「ひらかれ、みえる」 区民交流スペースは、壁等の配置がなく、空間的に「ひらかれ、みえる」設計がされているが、機能的にもそれが望まれる。市民活動団体のためだけに使う場ではなく、同団体が利用するならば、活動を一般利用者にオープンに見せることが必要である。結果、刺激を与えると共に、支援を受け、新しい繋がりを生む「ひらかれた」場となる。

P.8 ふらっと来た人でも利用できる 機能的に、開かれ・見ることが大事である。

P.9 空間的に「ひらかれ、みえる」ことが重要である。壁などの境目がなく、外と内に連続性があると誰でも入り易くなる。

P.10 企画・催しの実施（日常と非日常） 空間的・機能的に「ひらかれ、みえる」ことにより、通りがかりの人にも見てもらえる効果が期待できる。

P.11 機能性とシンボル 固定式のスクリーンなど、かえって使いにくく、制限になったり邪魔になる。

⇒周囲をガラス貼りにするとともに、壁等を設置しない、明るく開放的な空間。

また、ピロティ側、広場側に扉を設置し、一体的な利用が可能につくりとした。

⇒場所を選ばず、スクリーンを天井から垂らすことが可能。

【提案書 ～シンク付きカウンター～】

P.9 水場、水が使える

P.10 コンシェルジュ

P.11 バーカウンターはシンボル性がある（マスターやママがいる、人を繋ぐ）

⇒カウンターのほか、流し台を設置。

【提案書 ～照明・素材～】

P.9 役所っぽくないこと 役所っぽくないイスやテーブル、照明の工夫や自然素材などにより、世田谷を表現することが必要である。

⇒格子天井の枠内に照明を設置しつつ、格子にダクトレールと可動式のスポットライトを設置。展示等に合わせてスポットライトの位置を調節可能。

⇒総合案内や流し台のあるカウンターは木製とする。

※各区民交流施設に記載の机や椅子はスケール感をわかりやすくするため、レイアウトしています。
具体的な什器や備品は今後検討します。

【その他】

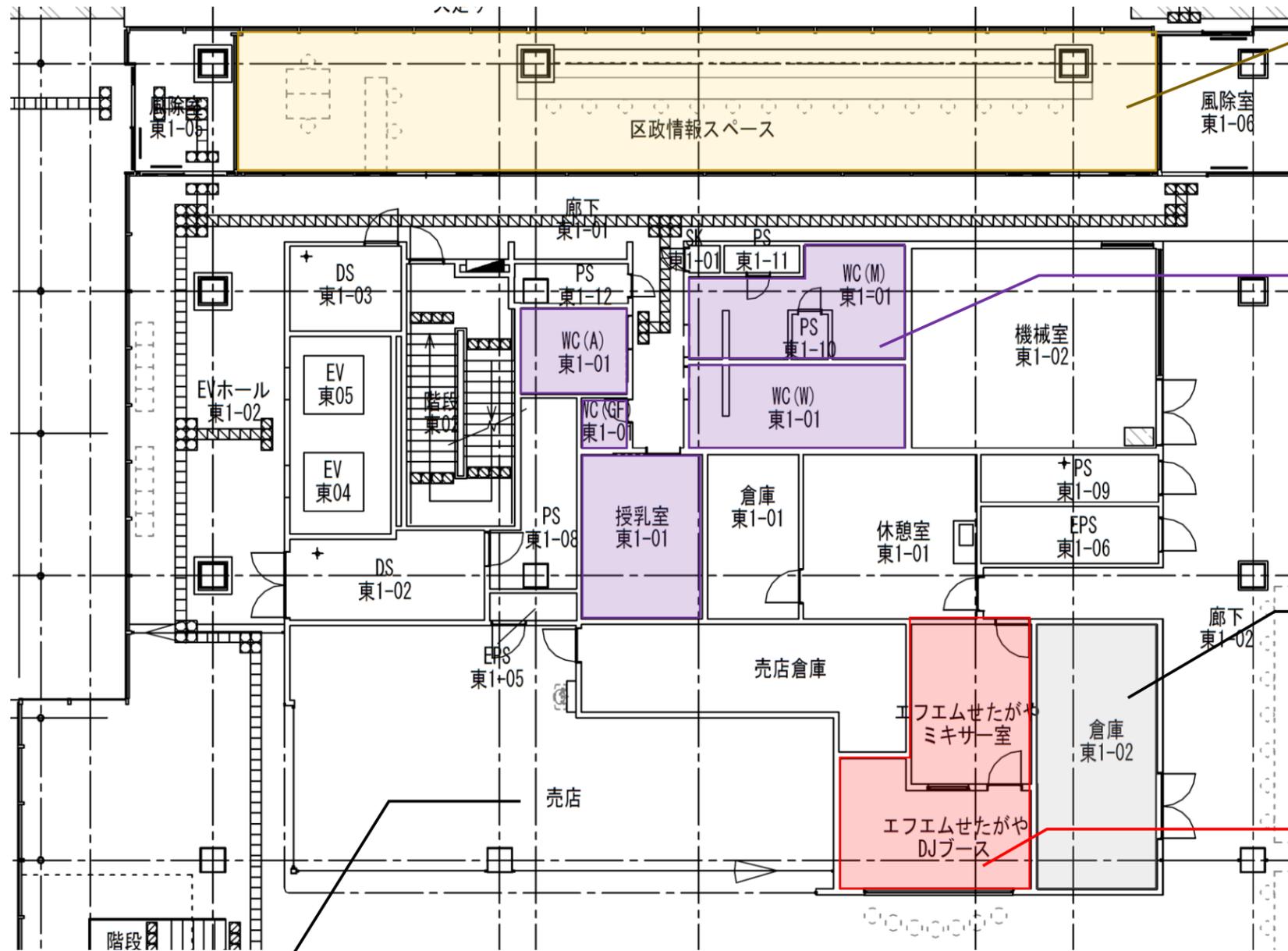
・Wi-Fi利用可能。

・障害者施設生産品販売のため、可動式ワゴン階段脇に設置予定。

区民交流スペース等設計概要

～「区民交流スペースの運用に関する検討会提案書（令和元年9月）」を踏まえた区民交流スペース等の設計について～

区民交流スペース（東2期棟1階 北側）



【区政情報センター】
⇒東2期棟北側に、現状と同面積で設置。

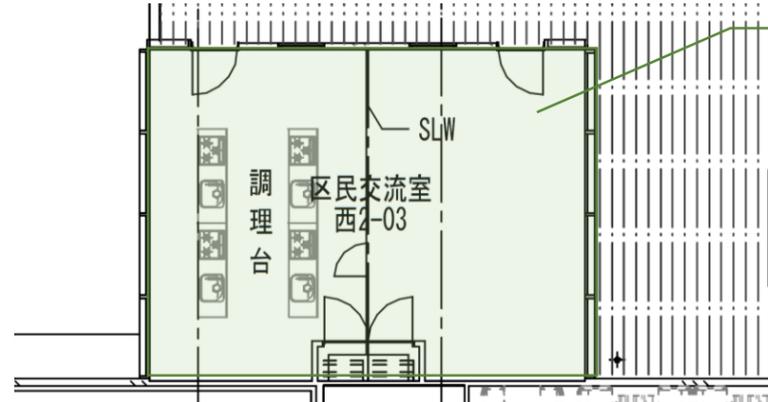
【トイレ】
⇒東2期棟1階のトイレエリアには、男性用・女性用トイレのほか、バリアフリートイレ（ユニバーサルシート、オストメイトあり）、男女兼用トイレ、授乳室を設置。
また、東2期棟2階のトイレは、男性用・女性用トイレのほか、バリアフリートイレを設置。

【倉庫】
⇒区民交流スペースに配置する椅子等の什器の搬出入に考慮し、区民交流スペースに隣接して設置。

【エフエム世田谷】
⇒三軒茶屋キャロットタワーのエフエムせたがやを移設。
⇒当初、中庭広場に面した位置を予定していたが、広場からのEVの視認性を考慮し、当該位置に設置。

【売店】
⇒コンビニを想定。

区民交流室（西3期棟2階 キッチン付き）



【キッチン】
⇒キッチンは、包丁等の管理・衛生上の観点から、西3期棟2階の区民交流室に設置し、平日を含む終日、区民利用とする。

※各区民交流施設に記載の机や椅子はスケール感をわかりやすくするため、レイアウトしています。
具体的な什器や備品は今後検討します。